

沖縄県における 1977–2015 年間のハブ類咬症の症状ならびに治療の様式 3—サキシマハブとヒメハブ咬症を対象におもな受傷部位別にみた主要医療機関における時代別の頻度

盛根信也・泉水由美子・西村昌彦*・久高潤

Symptoms and Treatments at the Bites of Viperid Snakes in Okinawa Prefecture from 1977 to 2015 (3) — Frequencies of the Bites of *Protobothrops elegans* and *Ovophis okinavensis* at the Major Body Parts in Each Period at the Main Medical Institutions

Nobuya MORINE, Yumiko IZUMI, Masahiko NISHIMURA* and Jun KUDAKA

要旨：沖縄県で 1977–2015 年間に発生したサキシマハブとヒメハブ咬症のうち、調査票をもとに入力された資料を材料に、39 年間で 3 期に分け、主要受傷部位別に、主な医療機関での受診件数を集計・比較した

Key words: サキシマハブ, ヒメハブ, 咬症, 沖縄県, 症状, 治療, 主要医療機関, 主要受傷部位, 時代変化, Viperid, *Protobothrops elegans*, *Ovophis okinavensis*, Bite, Okinawa Prefecture, Symptom, Treatment, Body part, Medical institution

I はじめに

沖縄県では 1972 年の本土復帰の前から、ハブ類咬症者が受診した医療機関が、受傷や治療に関する情報を調査票に記録する体制がある。これらの情報は、世界の中でも貴重なものであるが、調査票内に記録された項目のうち、症状や治療法、予後などの資料についての体系的な公表がなされていなかった。筆者らは調査票ならびにその記録内容を入力したファイルを検証し、集計対象となる資料の把握を行った¹⁾。

ハブ類による受傷後の症状や治療法は、加害種、受傷部位、医療機関、時代で異なる可能性がある。本報ではハブ *Protobothrops flavoviridis*²⁾ に続いて、サキシマハブ *P. elegans* とヒメハブ *Ovophis okinavensis* による咬症を対象に、おもな受傷部位について主要医療機関別に、対象の期間を 3 期に分けて資料の集計を行い、時代・受傷部位・医療機関ごとに咬症件数を比較した。

II 方法

対象とした資料は、1977–2015 年の 39 年間に沖縄県内で発生したハブ類咬症例について、医療機関により調査票に記録後、沖縄県衛生環境研究所にて入力されたもののなかで、前報¹⁾の基準により加害種をサキシマハブまたはヒメハブと判定したものである。これらのうち複数部位を受傷した例では、部位別の集計を行った本報で

は対象から除いた。本報で用いた材料は、サキシマハブ 1358 件、ヒメハブ 455 件であった。

39 年間の 3 時代への区分、1977–1987 年、1988–2000 年、2001–2015 年は、前報^{1,2)}のものを用いた。

サキシマハブ咬症において、3 期をとおして 30 件以上の受診数があったのは、M71 (医療機関の略号、以下も) であった。これに加え、M46 における資料をまとめて用い、集計の対象とした。ハブ²⁾と同じく主要受傷部位である手指、足、手ならびに全部位を対象にして集計を行った。

ヒメハブ咬症において、3 時代をとおして 20 件以上の受診数があったのは、M15 と M25 であった。対象の 39 年間内の咬症件数が少なかった足 (n = 75) と手 (n = 65) は対象から除き、手指と全部位について集計した。

以下では、対象種、受診医療機関 (群、以下では略)、上記の 3 時代、受傷部位を表 1 の略号で示す。

対象とした受傷部位別に、以下の 3 つについて咬症件数の比較を行った；a. 各医療機関における 3 時代の間での件数の比較；b. 各医療機関の各時代について他の部位との間での件数の比較 (全部位は対象外)；c. 各医療機関の各時代についてサキシマハブでは 2 医療機関間の、ヒメハブでは他の機関との間での件数の比較。

頻度の比較には、各細目に該当した件数とそれ以外の件数 (不明を除く) を対象とした。3 時代の間における頻度変化の判断では、連続した増加と減少の場合以外に、J1 または J3 のみに頻度の高低が認められた場合につい

* 元 沖縄県衛生環境研究所職員

て、増加または減少の傾向があったとした。たとえば、J1 に高頻度または J3 に低頻度は減少の傾向とし、それらの逆は増加の傾向とした。

抗毒素の注射有りのうちの使用量については、1 本 (20 ml) と 2 本 (40 ml) 以上の頻度を比較した。ただし、調査票の記述では、2 本以上の使用でも 30-40 ml と記録された例があり、便宜的に使用量 30 ml の未満と以上との間で頻度を比較した。

頻度の比較手法として、カイ 2 乗検定またはフィッシャーの正確確立検定を用い、有意水準を 5% 未満としたが、傾向の推測を補うために、7% 未満と 10% 未満の場合も記載した。以下の結果では、頻度の検定結果と同様の傾向が複数例認められた場合のみを記した。

II 結果

各部位と全部位における件数の比較結果を表 2 に、各項目における不明を含まない咬症件数を表 3-表 13 に示す。また、表 2 の検定結果において有意差 ($P < 0.05$) が認められた以下の場合を、図に示す。3 時代の間で比較で傾向が増加 (i) または減少 (d) (図 1, 2) ; 他の部位との間の比較 (図 3) ; 他の機関との間の比較 (図 4) 。なお、図 3, 4 の縦軸には相対頻度として、各細目に該当した割合 n/t を、全体における割合 N/T で割った値を用いた (t : 小計; T : 総計)。例: M71 の J1 における手指への受傷の際の疼痛有りの件数/同 M71 の J1 における手指の疼痛有りと無しの件数の計 / (M71 の J1 における全部位への受傷の際の疼痛有りの件数/同 M71 の J1 における全部位の疼痛有りと無しの件数の計)。

1. サキシマハブによる手指への受傷

(1) 応急処置

応急処置有りの頻度では、3 時代の間では緊縛で減少、吸引で増加傾向があった。他部位との間では緊縛が J1 で高頻度、J2 で低頻度、吸引では J2 で高頻度であった。

(2) 症状

症状有りの頻度では、3 時代の間で M71 で疼痛と出血が増加傾向にあった。

(3) 牙痕数が 2 以上

牙痕数が 2 以上の頻度は、他部位との間では 6 例で低頻度であった。

(4) 抗毒素注射

注射有りの頻度は、3 時代の間では減少傾向を示した。2 機関間では M71 が低頻度であった。

注射有りのうち使用量 30 ml 以上の頻度は、3 時代の間では J1 が低頻度であった。

静注以外の頻度は 2 機関の間で M71 が低頻度であった。

(5) 治療期間が 7 日以上

治療期間が 7 日以上の頻度は、3 時代の間で減少傾向があった。

(6) 入院有り

入院有りの頻度は、3 時代の間で減少傾向があった。他部位との間では 4 例とも低頻度であった。

(7) 予後

3 時代の間で、機能障害有りは J1 が、リハビリ有りは J2 が高頻度であった。

2. サキシマハブによる足への受傷

(1) 応急処置

処置有りの頻度は、3 時代の間では J3 で緊縛は低下の、吸引は増加の傾向があった。他部位との間では J2 で緊縛が高頻度、吸引が低頻度であった。

(2) 症状

症状有りの頻度は、3 時代の間で出血が増加の傾向を示した。

(3) 過去の受傷回数が 1 回以上

過去の受傷経験有りの頻度は、他部位との間で 3 例が低頻度であった。

(4) 被咬回数が 2 以上

被咬回数が 2 以上の頻度は、他部位との間で J2 が高頻度であった。

(5) 牙痕数が 2 以上

牙痕数が 2 以上の頻度は、他部位との間で 6 例が高頻度であった。

(6) 抗毒素注射

注射有りの頻度は、3 時代の間で 2 例に減少傾向があり、2 機関の間では M71 が低頻度であった。

(7) 治療期間が 7 日以上

治療期間が 7 日以上の頻度は、3 時代の間でいずれも有意な減少の傾向があった。

(8) 入院有り

入院有りの頻度は、3 時代の間で減少の傾向があり、他部位との間では J1 で高頻度であった。

3. サキシマハブによる手への受傷

(1) 応急処置

各応急処置有りの頻度では、3 時代の間で吸引が J1 で低かった。

(2) 症状

症状有りの頻度では、3 時代の間で疼痛が増加し、出血も増加の傾向と一致した。他部位との間では J1 の疼痛が低頻度であった。

(3) 過去の受傷回数が 1 回以上

過去の受傷経験有りの頻度は、他部位との間で 2 例が高頻度であった。

(4) 牙痕数が 2 以上

牙痕数が 2 以上の頻度は、他部位との間で J2 に高頻度であった。

(5) 抗毒素注射

注射有りの頻度は 2 機関の間で M71 が低頻度であった。

(6) 治療期間が 7 日以上

治療期間が 7 日以上の頻度は、3 時代の間で減少の傾向と一致した。

(7) 入院有り

入院有りの頻度は、3 時代の間で J1 が高頻度であった。

4. サキシマハブによる全部位への受傷

(1) 応急処置

処置有りの頻度は、3 時代の間では緊縛が減少の、吸引が増加の傾向を示した。

(2) 症状

症状有りの頻度は、3 時代の間では疼痛と出血に増加傾向があり、2 機関の間では M71 の出血が低頻度であった。

(3) 牙痕数が 2 以上

牙痕数が 2 以上の頻度は、2 機関の間では M71 が低頻度であった。

(4) 抗毒素注射

注射有りの頻度は、3 時代の間でいずれも減少傾向を示し、2 機関の間で M71 が低頻度であった。

静注以外の頻度は 2 機関の間で M71 が低頻度であった。

(5) 治療期間が 7 日以上

治療期間が 7 日以上の頻度は、3 時代の間でいずれも減少傾向を示した。

(6) 入院有り

入院有りの頻度は、3 時代の間で減少傾向を示した。

(7) 予後

機能障害有りは、3 時代の間で J1 が高頻度であった。

5. サキシマハブによる主要 3 部位ならびに全部位への受傷の共通点

3 時代の間で増加の傾向を示したのは、吸引・疼痛・出血で、減少の傾向を示したのは、緊縛、抗毒素の注射有り、治療期間が 7 日以上、入院有りであった。なお、注射有りのうち使用量 30 ml 以上の頻度は、J1 で低頻度であった。

他の部位との件数の比較では、緊縛の J2 で足が高頻度、手指が低頻度、受傷回数 1 回以上で足が低頻度、牙痕数

が 2 以上では足が高頻度で手指が低頻度、入院有りで足が高頻度、手指が低頻度の傾向があった。

2 機関の間では、M71 が吸引、出血、抗毒素の注射有り低頻度、J1 の入院有りが高頻度であった。

6. ヒメハブによる手指への受傷

(1) 応急処置

処置有りの頻度では、3 時代の間で吸引と切開が増加傾向があり、他機関の間では M15 の J2 で吸引・切開が高頻度であった。

(2) 症状

症状有りの頻度では、3 時代の間で疼痛が M15 と Am で増加傾向と一致し、他機関の間では出血が M15 で高頻度であった。

(3) 牙痕数が 2 以上

牙痕数が 2 以上の頻度は、他部位との間で 3 例が低頻度であった。

(4) 抗毒素注射

注射有りの頻度は、3 時代の間で減少傾向があり、他部位との間では 2 例が高頻度、他機関の間では M15 が低頻度であった。

注射まで 1 時間より長く経過した頻度は、3 時代の間で増加傾向があった。

(5) 治療期間が 7 日以上

治療期間が 7 日以上の頻度は、他部位との間で J2 が低頻度であった。

(6) 入院有り

入院有りの頻度は、他部位との間で J2 で低頻度の傾向があった。

(7) 予後

リハビリ有りの頻度は、3 時代の間で M25 と Am が増加傾向を示した。

7. ヒメハブによる全部位への受傷

(1) 応急処置

処置有りの頻度は、3 時代の間で吸引と切開で増加傾向があり、他機関の間では J2 の吸引ならびに切開の頻度が M15 で高く M25 で低かった。

(2) 症状

症状有りの頻度は、3 時代の間で疼痛が増加し、他機関の間では出血で M15 が高頻度であった。

(3) 抗毒素注射

注射有りの頻度は、3 時代の間で減少傾向があり、他機関の間では M15 が低頻度であった。

静注以外の注射の頻度は、3 時代の間で J1 が高頻度であった。

注射まで 1 時間より長く経過した頻度は、3 時代の間で増加傾向があった。

(4) 治療期間が 7 日以上

治療期間が 7 日以上の頻度は、3 時代の間で減少傾向があった。

(5) 入院有り

入院有りの頻度は、他機関との間で M15 が低頻度であった。

<謝辞>

調査票の作成に関わっていただいた咬症患者ならびに医療機関の医師・看護師等の皆様、資料の入力ならびに確認を担当していただいた沖縄県衛生環境研究所の職員の皆様に、感謝する。

V 参考文献

- 1) 泉水由美子・盛根信也・西村昌彦・久高潤 (2017) [要約]沖縄県における 1977-2015 年間のハブ類咬症の症状ならびに治療の様式 1—資料の均一化とヘビ種の推定. 沖縄県衛生環境研究所報, 51: 83-84.
- 2) 泉水由美子・盛根信也・西村昌彦・久高潤 (2017) [要約]沖縄県における 1977-2015 年間のハブ類咬症の症状ならびに治療の様式 2—ハブ咬症を対象におもな受傷部位別にみた主要医療機関における時代別の頻度. 沖縄県衛生環境研究所報, 51: 85-86.

[要約]

沖縄県では医療機関が記録したハブ類咬症者の受傷や治療に関する大量の情報が存在する。それらのうち、これまで体系的な扱いがなされなかった症状と治療の資料を中心に、集計を行い傾向の把握を試みる。

本報の対象は、沖縄県内で 1977-2015 年の 39 年間に記録された調査票をもとに入力された、サキシマハブ 1358 件、ヒメハブで 455 件の資料である。

上記の 39 年間で 1977-1987 年, 1988-2000 年, 2001-2015 年の 3 時代に区分し, 3 時代の間で受診頻度が高かった主要医療機関 (群, 以下略) と全機関, ならびにおもな受傷部位である手指・足・手 (ヒメハブは手指のみ) と全部位を集計の対象とし, 件数を表に示した。受傷部位別に, 3 時代の間, 他の部位との間, 他の機関 (サキシマハブでは 1 機関) との間で件数の比較を行った。各部位ごとのこれらの検定結果を表にまとめるとともに, 複数の同様の傾向が認められた場合を結果に記述した。以下は主要部位ならびに全部位への受傷の共通点を

記す。

サキシマハブ咬症における共通点として, 3 時代の間で増加の傾向を示した頻度は, 応急処置の吸引と症状の疼痛・出血で, 減少の傾向を示したのは応急処置の緊縛, 抗毒素の注射有り, 治療期間が 7 日以上, 入院有りであった。他の部位との頻度の比較では, 1988-2000 年の処置の緊縛で足が高頻度で手指が低頻度, 受傷回数 1 回以上で足が低頻度, 牙痕数が 2 以上では足が高頻度で手指が低頻度, 入院有りで足が高頻度で手指が低頻度の傾向があった。M46 (医療機関の略号, 以下も) と比較して M71 が, 処置の吸引, 症状の出血, 抗毒素の注射有り低頻度, 1977-1987 年の入院有りが高頻度であった。

ヒメハブ咬症における共通点として, 3 時代の間において, 増加の傾向を示した頻度は, 応急処置の吸引と切開, 症状の疼痛, 抗毒素注射まで 1 時間より長く経過で, 減少の傾向を示した頻度は, 抗毒素の注射有りであった。他の機関と比較して M15 が, 症状の出血で高頻度, 抗毒素の注射有り, ならびに 1988-2000 年における処置の吸引・切開で低頻度であった。

[表と図の目次]

- 表 1. 略号
- 表 2. 件数の検定結果
(以下 Pe : サキシマハブ ; Oo : ヒメハブ)
- 表 3. Pe 受傷部位・医療機関・時代別の応急処置と症状
- 表 4. Pe 過去の受傷回数, 被咬回数, 牙痕数
- 表 5. Pe 抗毒素の使用量と注射法
- 表 6. Pe 抗毒素使用までの時間
- 表 7. Pe 治療期間
- 表 8. Pe 入院期間
- 表 9. Pe 機能障害とリハビリ
- 表 10. Oo 処置, 症状, 被咬
- 表 11. Oo 抗毒素の使用
- 表 12. Oo 治療・入院期間
- 表 13. Oo 機能障害とリハビリ

- 図 1. 応急処置などの時代変化
- 図 2. 抗毒素使用状況と予後の時代変化
- 図 3. 応急処置, 症状, 治療, 予後などの受傷部位間頻度差
- 図 4. 症状, 治療などの医療機関間頻度差

[Summary]

In Okinawa many informations on the bites by

viperid snakes were piled up. We attempt to sum up and analyze these records mainly on symptoms and treatments of the bite cases. The materials of the present paper are 1358 bite cases of *Protobothrops elegans* and 455 bite cases of *Ovophis okinavensis* in Okinawa Prefecture between 1977 and 2015. The 39 yr was divided to 3 periods (1977-1987, 1988-2000, 2001-2015), and major medical institutions and the main body parts were selected as tabulation units. Three kinds of comparisons on the numbers of bite cases were done, among the 3 periods, between the other body parts and between the other medical institutions. The followings are the results common in the main and all body parts (see also Tables and Figures with English explanations).

In *P. elegans* bite cases, among the 3 periods the frequencies increased in sucking for the first-aid treatments and pain and bleeding symptoms, and those decreased in bondage treatments, antivenom injections, long (7 days <=) periods with medical treatments and hospitalization. The following frequencies were high in feet and low in fingers, those with bondage in 1988-2000, with more than one fang marks and with hospitalization. The frequencies with bite experiences were low in feet. Compared to M46 (abbreviation of medical institution, similar in the followings), M71 had cases of lower frequencies in sucking treatments, bleeding symptoms and antivenom injections, and those of higher frequencies in hospitalization in 1977-1987.

In *O. okinavensis* bite cases, among the 3 periods the frequencies increased in sucking and dissection treatments, pain symptoms and time intervals of more than 1 hr from the bite to antivenom injection, while those decreased in antivenom injections. Compared

to the other institutions M15 had cases of higher frequencies in bleeding symptoms and those of lower frequencies in antivenom injections and sucking and dissection treatments in 1988-2000.

[Contents of Tables and Figures both with English explanations]

Table 1. Abbreviations

Table 2. Results of statistical tests on numbers of bite cases

(Pe: *Protobothrops elegans*; Oo: *Ovophis okinavensis*)

Table 3. Pe First-aid treatments and symptoms at each situation

Table 4. Pe Numbers of bite experiences, attacks and fang marks

Table 5. Pe Amounts and methods of antivenom injection

Table 6. Pe Time intervals to antivenom injection

Table 7. Pe Medical treatment periods

Table 8. Pe Hospitalization periods

Table 9. Pe Dysfunctions and rehabilitation

Table 10. Oo Ttreatments, symptoms, bites

Table 11. Oo Antivenom injection

Table 12. Oo Medical treatment and hospitalization periods

Table 13. Oo Dysfunctions and rehabilitation

Fig. 1. Periodical changes in first-aid treatments and etc.

Fig. 2. Periodical changes in the situations of antivenom injection and prognosis

Fig. 3. Different frequencies among body parts in symptoms, treatments, prognosis

Fig. 4. Different frequencies among medical institutions in symptoms, treatments

(主要医療機関において、自機関の略号についての情報は、沖縄県衛生環境研究所までお問い合わせください)

表の目次

表 1. 略号

表 2. 件数の検定結果

(以下Pe : サキシマハブ ; Oo : ヒメハブ)

表 3. Pe受傷部位・医療機関・時代別の応急処置と症状

表 4. Pe過去の受傷回数, 被咬回数, 牙痕数

表 5. Pe抗毒素の使用量と注射法

表 6. Pe抗毒素使用までの時間

表 7. Pe治療期間

表 8. Pe入院期間

表 9. Pe機能障害とリハビリ

表10. Oo処置, 症状, 被咬

表11. Oo抗毒素の使用

表12. Oo治療・入院期間

表13. Oo機能障害とリハビリ

Contents of Tables

Table 1. Abbreviations

Table 2. Results of statistical tests on numbers of bite cases

(Pe: *Protobothrops elegans*; Oo: *Ovophis okinavensis*)

Table 3. Pe First-aid treatments and symptoms at each situation

Table 4. Pe Numbers of bite experiences, attacks and fang marks

Table 5. Pe Amounts and methods of antivenom injection

Table 6. Pe Time intervals to antivenom injection

Table 7. Pe Medical treatment periods

Table 8. Pe Hospitalization periods

Table 9. Pe Dysfunctions and rehabilitation

Table 10. Oo Treatments, symptoms, bites

Table 11. Oo Antivenom injection

Table 12. Oo Medical treatment and hospitalization periods

Table 13. Oo Dysfunctions and rehabilitation

表 1. ヘビ種, 医療機関, 時代, 受傷部位などの略号.

Table 1. Abbreviations of the snake species, medical institutions, the periods, body parts attacked and etc..

| 略号 | 内容 Contents | |
|---------------|-------------------------------------|--|
| Abbreviations | | |
| Pe | サキシマハブ | <i>Protobothrops elegans</i> |
| Oo | ヒメハブ | <i>Ovophis okinavensis</i> |
| M# | 各医療機関名, 一部は医療機関群を示す | Each medical institution, several indicates groups of medical institutions |
| Am | すべての医療機関 | All medical institutions |
| J1 | 1977-1987年 | 1977-1987 |
| J2 | 1988-2000年 | 1988-2000 |
| J3 | 2001-2015年 | 2001-2015 |
| Fn | 手指 | Finger |
| Ft | 足 | Foot |
| Hd | 手 | Hand |
| Al | 全部位 | All body parts |
| 頻度 Frequency | 条件非該当 (例: 疼痛無し) の件数に対する該当 (疼痛有り) 件数 | Number of cases within a rank (example: with pain) compared to the others (without pain) |

表 2. サキシマハブとヒメハブ咬症における、時代・部位・医療機関の間の件数の比較結果 (沖縄県, 1977-2015年)。項目該当の有りと無しとの件数を、3 時代の間、他の部位間、2 機関 (群) または他の機関間で比較した。機関と時代は表 1 参照。傾向は、項目を満たす頻度が、+ : 高い; - : 低い; d : 3 時代で減少; i : 3 時代で増加。P は頻度の差異の有意差が、*** : 0.001未満; ** : 0.01未満; * : 0.05未満; (*) : 0.07 未満; 01 : 0.1未満。並べ順は、傾向と+, 同じ機関, P < 0.05を上部にした。

Table 2. Results of statistical tests on numbers of bite cases by *Protobothrops elegans* and by *Ophiops okinawensis* at the main body parts (Okinawa, 1977-2015). Numbers are compared among the 3 periods (3P), between the other body parts (BP) and between 2 (*P. elegans*) or the other (*O. okinawensis*) medical institutions (MI), for the frequencies of the subjects. I&P: institution and period; Tr: trend. Trends are d: decreasing; i: increasing; +: high frequency; -: low frequency. P indicates ***: <0.001; **: <0.01; *: <0.05; (*): <0.07; 01: <0.1. See Table 1 for other abbreviations.

| 項目 | サキシマハブによる咬傷部位 Body parts bitten by <i>P. elegans</i> | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | 手指 Finger | | | 足 Foot | | | 他部位との間 | | | 手 Hand | | | | | |
| | 3 時代の間 | | | 2 機関の間 | | | 3 時代の間 | | | 2 機関の間 | | | | | |
| 3P | 機関と | 傾 | P | 機関と | 傾 | P | 機関と | 傾 | P | 機関と | 傾 | P | 機関と | 傾 | P |
| | 時代 | 向 | | 時代 | 向 | | 時代 | 向 | | 時代 | 向 | | 時代 | 向 | |
| | I&P | Tr | | I&P | Tr | | I&P | Tr | | I&P | Tr | | I&P | Tr | |
| 応急処置 | M71J1 + *** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J3 - ** | M71J2 + * | M71J2 + * | M71J2 + * | M71J2 + * | M71J2 + * | M71J1 - (*) | M71J1 - (*) | M71J1 - (*) | M71J1 - (*) | M71J2 - * | M71J2 - * |
| 緊縛有り | AmJ1 + *** | AmJ1 + (*) | AmJ1 + (*) | M46J3 - ** | AmJ2 + * | AmJ2 + * | AmJ2 + * | AmJ2 + * | AmJ2 + * | M71J1 - * | M71J1 - * | M71J1 - * | M71J2 - * | M71J2 - * | M71J2 - * |
| Bondage | M46 d (*) | M71J2 - * | M71J2 - * | AmJ3 - *** | AmJ3 - 01 | AmJ3 - 01 | AmJ3 - 01 | AmJ3 - 01 | AmJ3 - 01 | M46J1 - * | M46J1 - * | M46J1 - * | M46J2 - * | M46J2 - * | M46J2 - * |
| 吸引有り | M71J1 - *** | M71J2 + * | M71J2 + * | M71J3 - * | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M46J1 - 01 | M46J1 - 01 | M46J1 - 01 | M46J2 - ** | M46J2 - ** | M46J2 - ** |
| Sucking | M46 i *** | AmJ2 + * | AmJ2 + * | Am i * | M46J3 - ** | M46J3 - ** | M46J3 - ** | M46J3 - ** | M46J3 - ** | AmJ2 - ** | AmJ2 - ** | AmJ2 - ** | M46J2 - ** | M46J2 - ** | M46J2 - ** |
| 切開有り | Am i *** | AmJ2 + * | AmJ2 + * | M46J1 - 01 | AmJ2 - ** | AmJ2 - ** | AmJ2 - ** | AmJ2 - ** | AmJ2 - ** | M46J2 + *** | M46J2 + *** | M46J2 + *** | M46J2 + *** | M46J2 + *** | M46J2 + *** |
| Dissection | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| 症状 | M71 i *** | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | AmJ1 + * | AmJ1 + * | AmJ1 + * | AmJ1 + * | AmJ1 + * | M71 i *** | M71J1 - * | M71J1 - * | M71J1 - * | M71J1 - * | M71J1 - * |
| Symptoms present | AmJ3 + *** | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | Am i *** | M71J1 - * | M71J1 - * | M71J1 - * | M71J1 - * | M71J1 - * |
| 疼痛有り | M46J2 - * | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | Am i *** | M71J1 - * | M71J1 - * | M71J1 - * | M71J1 - * | M71J1 - * |
| Pain | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| 腫脹有り | Am i ** | All P > 0.1 | All P > 0.1 | M71J3 - (*) | M46 i ** | M46 i ** | M46 i ** | M46 i ** | M46 i ** | M46J3 + ** | M46J3 + ** | M46J3 + ** | M46J3 + ** | M46J3 + ** | M46J3 + ** |
| Swelling | M71J1 - (*) | AmJ1 + 01 | All P > 0.1 | AmJ1 + ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** |
| 出血有り | All P > 0.1 | AmJ1 + 01 | All P > 0.1 | AmJ1 + ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** |
| Bleeding | All P > 0.1 | AmJ1 + 01 | All P > 0.1 | AmJ1 + ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** |
| 過去受傷回数1以上 | All P > 0.1 | AmJ2 - 01 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| Bite experiences >= once | All P > 0.1 | AmJ2 - 01 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| 被咬回数2以上 | All P > 0.1 | AmJ2 - 01 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| Number of attacks >= 2 | All P > 0.1 | AmJ2 - 01 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| 爪痕数2以上 | M46 d * | M71J2 - ** | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| Number of fang marks >= 2 | M71J3 - (*) | AmJ2 - ** | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| 抗毒素注射有り | M71 d *** | All P > 0.1 | All P > 0.1 | M71J1 - *** | M46 d ** | M46 d ** | M46 d ** | M46 d ** | M46 d ** | M71J1 - ** | M71J1 - ** | M71J1 - ** | M71J1 - ** | M71J1 - ** | M71J1 - ** |
| Antivenom injection practiced | AmJ1 + *** | All P > 0.1 | All P > 0.1 | M71J2 - ** | Am d 01 | Am d 01 | Am d 01 | Am d 01 | Am d 01 | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** | M71J2 - ** |
| 抗毒素量 30 ml 以上 (注射有内) | AmJ1 + ** | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| Amount of injection >= 30 ml in cases with intravenous injection | M71J1 - 01 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | AmJ1 - 01 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| 静注以外のみ | AmJ1 + * | M71J1 - * | All P > 0.1 | M71J1 - *** | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| Only non-intravenous injection | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | M71J2 - 01 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| 注射まで1時間より長く経過 | M71 d *** | M46J1 - ** | M71J1 + 01 | M71J1 + ** | M46J3 + (*) | M46J3 + (*) | M46J3 + (*) | M46J3 + (*) | M46J3 + (*) | M71J3 - * | M71J3 - * | M71J3 - * | M71J3 - * | M71J3 - * | M71J3 - * |
| Time intervals from bite to injection > 1 hr | Am d *** | All P > 0.1 | All P > 0.1 | M46 d ** | Am d *** | Am d *** | Am d *** | Am d *** | Am d *** | Am d *** | Am d *** | Am d *** | Am d *** | Am d *** | Am d *** |
| 治療期間 7 日以上 | M71 d *** | M71J2 - * | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** |
| Medical treatments >= 7 d | M71 d *** | M71J2 - * | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** | M71J1 + ** |
| 入院日数 1 日以上 | AmJ1 + *** | M71J3 - * | M71J1 - (*) | AmJ1 - (*) | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| Hospitalization >= 1 d | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| 予後 | M71J1 + * | AmJ1 + (*) | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| Prognosis | AmJ1 + * | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| 機能障害有り | AmJ2 + * | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| Dysfunctions present | M71J2 + (*) | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| リハビリ有り | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |
| Rehabilitation practiced | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 | All P > 0.1 |

表2. (つづき) Table 2. (continued)

| 項目 Subjects | ヒメハブによる受傷部位 Body parts bitten by <i>O. okinawensis</i> | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|--------------|-------------|--------------|---|--------------|-------------|---------------|---|--------------|--------------|--------------|---|-----|-----------------------|
| | サキシマハブによる受傷部位 Body parts bitten by <i>P. elegans</i> | | | | 手指 Finger | | | | 全 All | | | | | | | |
| | 3 時代の間 3P | | 2 機関の間 MI | | 他部位との間 BP | | 他機関との間 MI | | 3 時代との間 3P | | 他機関との間 MI | | | | | |
| 応急処置 First-aid treatments practiced | M71 | d | *** | All P > 0.1 | M46J3 | - | *** | All P > 0.1 | Am | d | ** | All P > 0.1 | AmdJ1 | + | *** | All P > 0.1 |
| 緊縛有り Bondage | Am | d | *** | | M71J1 | - | *** | | M15 | i | * | All P > 0.1 | M15J2 | + | 01 | M15J2 + (*) |
| 吸引有り Sucking | M46 | i | *** | | M71J3 | - | ** | | Am | i | ** | | M25J3 | + | *** | M25J2 - (*) |
| 切開有り Dissection | AmdJ1 | - | *** | | M71J2 | - | * | | M15J1 | - | *** | All P > 0.1 | M15J1 | - | ** | M15J2 + ** |
| | M46J2 | + | ** | | M71J2 | - | * | | Am | i | *** | | M25J2 | - | (*) | Am i *** M25J2 - * |
| 症状 Symptoms present | M71 | i | *** | M71J1 - ** | M71J1 | - | ** | | M15 | i | *** | M25J2 - 01 | M15J1 | - | * | M15J1 - * M25J1 + (*) |
| 疼痛有り Pain | Am | i | *** | | M25J2 | - | * | | M25J2 | - | * | | M25J2 | - | 01 | M25J2 - ** M15J1 - ** |
| 腫脹有り Swelling | M46J2 | - | * | | M71J3 | - | *** | | AmdJ3 | + | *** | | Am | i | *** | |
| 出血有り Bleeding | All P > 0.1 | | | M71J3 - (*) | All P > 0.1 | | | | All P > 0.1 | | | | All P > 0.1 | | | All P > 0.1 |
| 過去受傷回数1以上 Bite experiences >= once | M71J1 | - | ** | M71J2 - * | M71J2 | - | * | | M15 | i | * | All P > 0.1 | M15J2 | + | * | M15J2 + * |
| 被咬回数2以上 Number of attacks >= 2 | M46J1 | - | *** | M71J3 - *** | M71J3 | - | *** | | M15J3 | + | * | | M15J3 | + | 01 | M15J3 + 01 |
| 牙痕数2以上 Number of fang marks >= 2 | Am | i | *** | | All P > 0.1 | | | | All ns > 0.1 | | | | All ns > 0.1 | | | All P > 0.1 |
| 抗毒素注射有り Antivenom injection practiced | M46J3 | - | * | M71J1 - ** | M71J2 | - | * | | M15J2 | + | 01 | AmdJ2 - (*) | M15J2 | + | 01 | M15J2 + * |
| | M71 | d | *** | M71J1 - *** | M71J2 | - | * | | AmdJ2 | + | (*) | | AmdJ2 | + | *** | M15J2 + 01 |
| | M46 | d | *** | M71J2 - *** | M71J1 | - | ** | | All P > 0.1 | | | | All P > 0.1 | | | All P > 0.1 |
| | Am | d | *** | | M71J2 | - | * | | M25J1 | - | ** | | AmdJ1 | - | ** | |
| | | | | | M71J1 | - | *** | | AmdJ3 | - | * | | Am | i | *** | |
| | M71 | d | *** | M71J1 - *** | M71J2 | - | * | | M25J1 | + | * | M25J2 + (*) | M15J1 | - | ** | M25J1 + ** |
| | M46 | d | *** | M71J2 - *** | M71J2 | - | * | | Am | d | *** | AmdJ2 + (*) | M15J2 | - | * | M25J1 + *** |
| | Am | d | *** | | All P > 0.1 | | | | All P > 0.1 | | | | M25J2 | - | * | M15J1 - ** |
| | | | | | | | | | | | | | M15J2 | - | * | M25J2 - ** |
| 抗毒素量 30 ml以上 (注射有り) Amount of injection >= 30 ml in cases with injection | AmdJ1 | - | * | All P > 0.1 | All P > 0.1 | | | | All P > 0.1 | | | | All P > 0.1 | | | M25J2 + * |
| 静注以外のみ Only non-intravenous injection | Am | d | ** | M71J1 - *** | M71J2 | - | ** | | AmdJ1 | + | ** | All ns > 0.1 | All ns > 0.1 | | | All P > 0.1 |
| 注射まで1時間より長く経過 Time intervals from bite to injection > 1 hr | All P > 0.1 | | | M71J1 + *** | M71J1 | + | *** | | M15J1 | - | ** | AmdJ2 - * | M15J2 | + | ** | M15J1 - *** |
| 治療期間 7日以上 Medical treatments >= 7 d | M71 | d | *** | All P > 0.1 | All P > 0.1 | | | | Am | i | ** | | M25 | i | *** | M15J2 + *** |
| 入院日数 1日以上 Hospitalization >= 1 d | M46 | d | *** | | M71J1 | + | *** | | Am | d | * | M15J2 - * | M15J1 | - | 01 | M15J3 - 01 |
| | M71 | d | *** | M71J1 + *** | M71J1 | + | *** | | Am | d | * | AmdJ2 - * | Am | d | 01 | M15J3 - * |
| 予後 Prognosis | M71J1 | + | ** | All P > 0.1 | M71J1 | + | ** | | M25J1 | + | * | M15J2 - (*) | M25J1 | + | ** | M25J1 + *** |
| 機能障害有り Dysfunctions present | AmdJ1 | + | ** | | M71J2 | - | ** | | AmdJ2 | - | (*) | | M15J1 | - | * | M15J1 - ** |
| リハビリ有り Rehabilitation practiced | AmdJ1 | - | ** | All P > 0.1 | All P > 0.1 | | | | All P > 0.1 | | | | All P > 0.1 | | | All P > 0.1 |
| | M71J2 | + | * | | M25J3 | + | * | | M25J3 | + | * | All P > 0.1 | Am | i | ** | M25J1 + (*) |
| | | | | | Am | i | * | | Am | i | * | | M25J2 | - | (*) | M25J2 - * |

表 3. サキシマハブ咬症における受診医療機関 (群) (転院先を除く) ごと時代ごとの各応急処置・症状の件数 (沖縄県, 1977-2015年). 不明, ならびに複数部位の受傷例は除く. 期間と医療機関は. 表 1 参照.

Table 3. First-aid treatments and symptoms in the bite cases by *P. elegans* at each medical institution in each period (Okinawa, 1977-2015). +: present; -: absent. See Table 1 for abbreviations.

| 部位 Body parts | 応急処置・症状 First-aid treatments and symptoms | | 医療機関と時代 (件数) Medical institutions and periods (numbers of cases) | | | | | | | | |
|------------------|--|-----|--|-----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|
| | | | M71 | | | M46 | | | Am | | |
| | | | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 |
| 手指 Finger | 緊縛 Bondage | 有 + | 149 | 85 | 54 | 25 | 7 | 9 | 175 | 95 | 91 |
| | | 無 - | 44 | 78 | 54 | 11 | 6 | 14 | 61 | 85 | 75 |
| | 吸引 Sucking | 有 + | 55 | 78 | 51 | 10 | 8 | 17 | 68 | 90 | 91 |
| | | 無 - | 136 | 86 | 56 | 26 | 6 | 7 | 166 | 92 | 76 |
| | 切開 Dissection | 有 + | 33 | 34 | 18 | 7 | 5 | 6 | 42 | 41 | 39 |
| | | 無 - | 155 | 122 | 81 | 29 | 8 | 18 | 189 | 132 | 117 |
| | 疼痛 Pain | 有 + | 107 | 77 | 94 | 20 | 3 | 21 | 130 | 84 | 145 |
| | | 無 - | 62 | 35 | 15 | 6 | 4 | 2 | 70 | 39 | 23 |
| | 腫張 Swelling | 有 + | 152 | 130 | 88 | 22 | 9 | 22 | 177 | 143 | 143 |
| | | 無 - | 28 | 16 | 18 | 4 | 2 | 1 | 34 | 18 | 23 |
| | 出血 Bleeding | 有 + | 35 | 26 | 31 | 7 | 4 | 13 | 43 | 32 | 60 |
| | | 無 - | 137 | 67 | 63 | 18 | 4 | 10 | 158 | 72 | 93 |
| 足 Foot | 緊縛 Bondage | 有 + | 39 | 39 | 12 | 13 | 10 | 8 | 56 | 50 | 24 |
| | | 無 - | 17 | 16 | 18 | 5 | 2 | 16 | 22 | 19 | 35 |
| | 吸引 Sucking | 有 + | 12 | 9 | 11 | 3 | 6 | 10 | 15 | 16 | 25 |
| | | 無 - | 43 | 43 | 19 | 15 | 5 | 15 | 62 | 48 | 36 |
| | 切開 Dissection | 有 + | 13 | 7 | 4 | 4 | 4 | 4 | 18 | 11 | 11 |
| | | 無 - | 42 | 43 | 24 | 14 | 8 | 21 | 59 | 52 | 48 |
| | 疼痛 Pain | 有 + | 35 | 29 | 26 | 13 | 6 | 23 | 51 | 37 | 54 |
| | | 無 - | 13 | 10 | 3 | 1 | 3 | 2 | 14 | 13 | 7 |
| | 腫張 Swelling | 有 + | 44 | 40 | 24 | 12 | 10 | 23 | 59 | 52 | 53 |
| | | 無 - | 5 | 7 | 5 | 2 | 1 | 2 | 7 | 8 | 8 |
| | 出血 Bleeding | 有 + | 7 | 11 | 7 | 2 | 3 | 15 | 11 | 14 | 25 |
| | | 無 - | 42 | 24 | 18 | 11 | 5 | 7 | 54 | 30 | 27 |
| 手 Hand | 緊縛 Bondage | 有 + | 29 | 27 | 19 | 5 | 1 | 4 | 35 | 28 | 31 |
| | | 無 - | 20 | 25 | 25 | 2 | 1 | 3 | 22 | 27 | 32 |
| | 吸引 Sucking | 有 + | 13 | 20 | 13 | 1 | 2 | 4 | 14 | 23 | 24 |
| | | 無 - | 35 | 31 | 27 | 6 | 0 | 2 | 42 | 31 | 34 |
| | 切開 Dissection | 有 + | 8 | 9 | 4 | 0 | 2 | 0 | 9 | 12 | 5 |
| | | 無 - | 40 | 43 | 33 | 7 | 0 | 6 | 47 | 43 | 49 |
| | 疼痛 Pain | 有 + | 21 | 23 | 38 | 5 | 2 | 6 | 27 | 25 | 52 |
| | | 無 - | 23 | 11 | 5 | 1 | 0 | 1 | 25 | 11 | 9 |
| | 腫張 Swelling | 有 + | 42 | 43 | 35 | 5 | 2 | 6 | 49 | 46 | 49 |
| | | 無 - | 5 | 2 | 5 | 1 | 0 | 1 | 6 | 2 | 9 |
| | 出血 Bleeding | 有 + | 8 | 9 | 8 | 0 | 0 | 5 | 9 | 9 | 20 |
| | | 無 - | 37 | 17 | 30 | 6 | 2 | 2 | 44 | 19 | 36 |
| 全 All | 緊縛 Bondage | 有 + | 241 | 181 | 109 | 52 | 24 | 27 | 299 | 209 | 179 |
| | | 無 - | 100 | 131 | 113 | 21 | 11 | 42 | 127 | 146 | 168 |
| | 吸引 Sucking | 有 + | 92 | 127 | 93 | 15 | 19 | 43 | 110 | 152 | 174 |
| | | 無 - | 245 | 183 | 123 | 57 | 15 | 27 | 311 | 199 | 170 |
| | 切開 Dissection | 有 + | 64 | 63 | 35 | 11 | 14 | 14 | 79 | 80 | 68 |
| | | 無 - | 270 | 233 | 165 | 61 | 19 | 57 | 339 | 256 | 256 |
| | 疼痛 Pain | 有 + | 189 | 159 | 191 | 47 | 16 | 63 | 243 | 181 | 300 |
| | | 無 - | 110 | 60 | 29 | 10 | 8 | 8 | 123 | 69 | 49 |
| | 腫張 Swelling | 有 + | 269 | 241 | 179 | 50 | 27 | 66 | 327 | 276 | 294 |
| | | 無 - | 47 | 32 | 36 | 7 | 3 | 5 | 56 | 35 | 51 |
| | 出血 Bleeding | 有 + | 57 | 53 | 60 | 11 | 13 | 37 | 72 | 69 | 124 |
| | | 無 - | 248 | 128 | 134 | 44 | 11 | 30 | 297 | 141 | 193 |

表 4. サキシマハブ咬症における過去の受傷回数, 被咬回数, 牙痕数 (医療機関・時代ごと, 沖縄県, 1977-2015 年). その他は, 表 3 に同じ.

Table 4. Numbers of bite experiences, attacks and fang marks in the bite cases by *P. elegans* (Okinawa, 1977-2015). Others are same as in Table 3.

| 部位 Body parts | 細目 Categories | 医療機関と時代 (件数) Medical institutions and periods (numbers of cases) | | | | | | | | | |
|----------------------------------|------------------|--|-----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|-----|
| | | M71 | | | M46 | | | Am | | | |
| | | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 | |
| 受傷回数 Numbers of bite experiences | | | | | | | | | | | |
| 手指 Finger | 0 | 118 | 118 | 64 | 15 | 10 | 13 | 138 | 132 | 101 | |
| | 1 | 33 | 35 | 12 | 9 | 2 | 0 | 43 | 37 | 17 | |
| | 2 | 13 | 9 | 4 | 2 | 1 | 3 | 15 | 10 | 10 | |
| | 3, 4 | 9 | 4 | 4 | 1 | 0 | 0 | 10 | 4 | 5 | |
| | 5-9 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | |
| | 10- | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 2 | |
| 足 Foot | 0 | 36 | 44 | 15 | 9 | 12 | 19 | 48 | 58 | 39 | |
| | 1 | 12 | 3 | 3 | 1 | 1 | 1 | 13 | 4 | 4 | |
| | 2 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 2 | |
| | 3, 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | |
| | 5-9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | |
| 手 Hand | 1- | 15 | 5 | 4 | 2 | 1 | 2 | 17 | 6 | 6 | |
| | 0 | 37 | 30 | 20 | 1 | 1 | 6 | 38 | 32 | 34 | |
| | 1 | 6 | 15 | 5 | 0 | 0 | 1 | 6 | 15 | 8 | |
| | 2 | 1 | 5 | 3 | 0 | 1 | 0 | 2 | 6 | 3 | |
| | 3, 4 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 2 | |
| | 5-9 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | |
| 全 All | 10- | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | |
| | 1- | 9 | 22 | 10 | 1 | 1 | 1 | 12 | 23 | 14 | |
| | 0 | 216 | 217 | 124 | 34 | 30 | 49 | 258 | 255 | 214 | |
| | 1 | 56 | 59 | 26 | 11 | 3 | 3 | 68 | 62 | 36 | |
| | 2 | 15 | 18 | 9 | 3 | 4 | 4 | 19 | 22 | 16 | |
| | 3, 4 | 12 | 8 | 6 | 3 | 0 | 1 | 16 | 8 | 9 | |
| 被咬回数 Numbers of attacks | 5-9 | 2 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 3 | 1 | 2 | |
| | 10- | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 2 | 0 | 3 | |
| | 1- | 87 | 86 | 43 | 18 | 7 | 11 | 108 | 93 | 66 | |
| | 手指 Finger | 1 | 92 | 160 | 176 | 24 | 11 | 25 | 152 | 175 | 207 |
| | 2 | 2 | 2 | 5 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 | 6 | |
| | 3 | 1 | | | 0 | | | 1 | | | |
| 足 Foot | 2,3 | 3 | 2 | 5 | 0 | 0 | 1 | 3 | 2 | 6 | |
| | 1 | 25 | 46 | 49 | 22 | 10 | 15 | 53 | 58 | 67 | |
| | 2 | 0 | 3 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 4 | 2 | |
| 手 Hand | 3 | 0 | | 1 | 1 | | 0 | 1 | | 1 | |
| | 2,3 | 0 | 3 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1 | 4 | 3 | |
| | 1 | 32 | 51 | 46 | 6 | 2 | 2 | 51 | 53 | 50 | |
| | 2 | 2 | | 1 | 0 | | 1 | 2 | | 2 | |
| 全 All | 3 | 0 | | | 1 | | | 1 | | | |
| | 2,3 | 2 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 3 | 0 | 2 | |
| | 1 | 188 | 293 | 316 | 65 | 30 | 56 | 312 | 330 | 383 | |
| | 2 | 4 | 6 | 8 | 1 | 2 | 4 | 5 | 8 | 12 | |
| 被咬回数 Numbers of attacks | 3 | 1 | 0 | 2 | 2 | 1 | 0 | 3 | 1 | 2 | |
| | 2,3 | 5 | 6 | 10 | 3 | 3 | 4 | 8 | 9 | 14 | |

表4. (つづき) Table 4. (continued)

| 部位 Body parts | 細目 Categories | 医療機関と時代 (件数) Medical institutions and periods (numbers of cases) | | | | | | | | |
|---------------------------|------------------|--|-----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|
| | | M71 | | | M46 | | | Am | | |
| | | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 |
| 牙痕数 Numbers of fang marks | | | | | | | | | | |
| 手指 Finger | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 |
| | 1 | 41 | 74 | 73 | 15 | 4 | 5 | 74 | 80 | 80 |
| | 2 | 48 | 76 | 87 | 8 | 7 | 17 | 71 | 85 | 107 |
| | 3 | 2 | 2 | 4 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 4 |
| | 4 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 3 |
| | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 0,1 | 41 | 75 | 73 | 15 | 4 | 6 | 74 | 81 | 81 |
| | 2-5 | 51 | 78 | 93 | 8 | 7 | 18 | 75 | 87 | 114 |
| 足 Foot | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 1 | 5 | 14 | 12 | 8 | 1 | 3 | 14 | 16 | 15 |
| | 2 | 17 | 40 | 29 | 15 | 9 | 11 | 36 | 50 | 43 |
| | 3 | 3 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 6 | 1 | 2 |
| | 4 | | 1 | 1 | | 1 | 0 | | 2 | 1 |
| | 0,1 | 5 | 14 | 13 | 8 | 1 | 3 | 14 | 16 | 16 |
| | 2-4 | 20 | 42 | 32 | 16 | 10 | 11 | 42 | 53 | 46 |
| | 手 Hand | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 手 Hand | 1 | 12 | 13 | 20 | 2 | 0 | 0 | 20 | 13 | 20 |
| | 2 | 19 | 30 | 21 | 4 | 2 | 3 | 28 | 33 | 25 |
| | 3 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 |
| | 0,1 | 13 | 13 | 20 | 2 | 0 | 0 | 21 | 13 | 20 |
| | 2-3 | 19 | 32 | 22 | 5 | 2 | 4 | 30 | 35 | 27 |
| 全 All | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 2 |
| | 1 | 69 | 117 | 120 | 28 | 7 | 10 | 123 | 128 | 132 |
| | 2 | 107 | 164 | 159 | 37 | 23 | 41 | 170 | 191 | 207 |
| | 3 | 7 | 6 | 9 | 2 | 0 | 1 | 13 | 6 | 10 |
| | 4 | 1 | 1 | 4 | 1 | 2 | 3 | 2 | 3 | 7 |
| | 5 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| | 0,1 | 70 | 119 | 121 | 28 | 7 | 11 | 124 | 130 | 134 |
| | 2-5 | 115 | 171 | 173 | 40 | 25 | 45 | 186 | 200 | 225 |

表 5. サキシマハブ咬症における抗毒素の使用量と注射法 (医療機関・時代ごと, 沖縄県, 1977-2015年). 注射法のコードは, 0.1: 注射せず; 2: テスト; 5: 静注; 7: 局注, 局所; 8: 筋注; 9: その他; 併用は 2 数字を並列. その他は, 表 3 に同じ.

Table 5. Amounts and methods of antivenom injection in the bite cases by *P. elegans* (Okinawa, 1977-2015). Codes for the injection methods are 0.1: no injection; 2: test; 5: intravenous; 7: local; 8: intramuscular; 9: others; two-digit: concomitant use. Others are same as in Table 3.

| 部位 Body parts | 抗毒素使用量 Amounts of injection (ml) | 医療機関と時代 (件数) Medical institutions and periods (numbers of cases) | | | | | | | | |
|-------------------------------------|--|--|-----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|
| | | M71 | | | M46 | | | Am | | |
| | | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 |
| 抗毒素使用量 Amounts of injection (ml) | | | | | | | | | | |
| 手指 Finger | 0 | 179 | 160 | 95 | 8 | 9 | 24 | 196 | 171 | 149 |
| | 0.5- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 1- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 5- | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 10- | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 3 | 2 | 0 |
| | 20- | 30 | 6 | 3 | 29 | 4 | 1 | 68 | 11 | 11 |
| | 30- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 40- | 2 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 3 | 3 | 2 |
| | 60- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 80 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 0.5-29 | 30 | 6 | 3 | 31 | 5 | 1 | 73 | 13 | 11 |
| | 30 <= | 2 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 3 | 4 | 2 |
| 足 Foot | 0 | 50 | 56 | 27 | 4 | 8 | 24 | 60 | 66 | 58 |
| | 0.5- | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 1- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 5- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 10- | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 | 0 |
| | 20- | 9 | 1 | 1 | 15 | 4 | 2 | 25 | 5 | 3 |
| | 30- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 40- | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| | 0.5-29 | 10 | 3 | 1 | 15 | 5 | 2 | 26 | 8 | 3 |
| | 30 <= | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 手 Hand | 0 | 48 | 57 | 39 | 2 | 0 | 7 | 52 | 57 | 53 |
| | 0.5- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 1- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 5- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 10- | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| | 20- | 2 | 3 | 1 | 8 | 2 | 0 | 14 | 5 | 6 |
| | 30- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 40- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 60- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 80- | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 0.5-29 | 4 | 3 | 1 | 8 | 3 | 0 | 16 | 6 | 6 |
| | 30 <= | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 全 All | 0 | 316 | 316 | 200 | 17 | 21 | 69 | 353 | 341 | 316 |
| | 0.5- | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 1- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 5- | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 10- | 3 | 2 | 0 | 1 | 3 | 0 | 7 | 6 | 0 |
| | 20- | 49 | 13 | 7 | 66 | 14 | 4 | 129 | 29 | 23 |
| | 30- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 40- | 2 | 4 | 2 | 1 | 1 | 0 | 3 | 6 | 3 |
| | 60- | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 80- | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| | 0.5-29 | 52 | 16 | 7 | 68 | 17 | 4 | 138 | 36 | 23 |
| | 30 <= | 4 | 5 | 2 | 1 | 1 | 0 | 5 | 7 | 3 |
| 注射法 (コード別) Injection methods (code) | | | | | | | | | | |
| 手指 Finger | 5,57,58 | 20 | 8 | 3 | 4 | 2 | 0 | 25 | 12 | 10 |
| | 7,8,9,78 | 1 | 0 | 0 | 18 | 2 | 1 | 20 | 2 | 1 |
| | 0.1,2 | 168 | 160 | 95 | 8 | 9 | 24 | 185 | 171 | 149 |
| 足 Foot | 5 | 4 | 3 | 1 | 3 | 2 | 2 | 7 | 5 | 3 |
| | 7,8 | 2 | 1 | 0 | 3 | 3 | 0 | 5 | 4 | 0 |
| | 0.1,2 | 49 | 56 | 27 | 4 | 8 | 24 | 59 | 66 | 58 |
| 手 Hand | 5 | 2 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 | 5 | 2 | 5 |
| | 7,8 | 3 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 5 | 1 | 0 |
| | 0.1,2 | 47 | 57 | 39 | 2 | 0 | 7 | 51 | 57 | 53 |
| 全 All | 5,57,58 | 30 | 15 | 7 | 10 | 6 | 3 | 42 | 24 | 21 |
| | 7,8,9,78 | 7 | 1 | 0 | 27 | 10 | 1 | 35 | 11 | 1 |
| | 0.1,2 | 303 | 316 | 200 | 17 | 21 | 69 | 340 | 341 | 316 |

表 6. サキシマハブ咬症における抗毒素使用例のうちの受傷から使用までの経過時間 (医療機関・時代ごと, 沖縄県, 1977-2015年). その他は, 表 3 に同じ.

Table 6. Time intervals from the bite to antivenom injection in the bite cases by *P. elegans* (Okinawa, 1977-2015). Others are same as in Table 3.

| 部位 Body parts | 経過時間 Interval times (hr) | 医療機関と時代 (件数) Medical institutions and periods (numbers of cases) | | | | | | | | |
|---------------------|--------------------------------|--|----|----|-----|----|----|----|----|----|
| | | M71 | | | M46 | | | Am | | |
| | | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 |
| 手指 Finger | <= 0.5 | 8 | 2 | 2 | 15 | 0 | 1 | 24 | 3 | 4 |
| | <= 1 | 7 | 5 | 3 | 3 | 2 | 0 | 11 | 8 | 6 |
| | <= 2 | 13 | 3 | 4 | 3 | 0 | 0 | 17 | 3 | 6 |
| | <= 4 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 |
| | 4 < | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 3 | 2 | 1 |
| | <= 1 | 15 | 7 | 5 | 18 | 2 | 1 | 35 | 11 | 10 |
| 足 Foot | 1 < | 17 | 7 | 5 | 3 | 0 | 0 | 21 | 7 | 9 |
| | <= 0.5 | 2 | 0 | 1 | 5 | 3 | 0 | 7 | 3 | 1 |
| | <= 1 | 1 | 1 | 1 | 3 | 1 | 0 | 5 | 2 | 1 |
| | <= 2 | 4 | 3 | 0 | 1 | 0 | 2 | 5 | 3 | 2 |
| | <= 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 4 < | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 手 Hand | <= 1 | 3 | 1 | 2 | 8 | 4 | 0 | 12 | 5 | 2 |
| | 1 < | 4 | 3 | 1 | 2 | 1 | 2 | 6 | 4 | 3 |
| | <= 0.5 | 2 | 0 | 0 | 4 | 1 | 0 | 6 | 1 | 1 |
| | <= 1 | 2 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 3 | 2 | 4 |
| | <= 2 | 2 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 | 2 | 2 |
| | <= 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 全 All | 4 < | | | | | | | | | |
| | <= 1 | 4 | 2 | 1 | 4 | 1 | 0 | 9 | 3 | 5 |
| | 1 < | 2 | 2 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 | 3 | 2 |
| | <= 0.5 | 16 | 2 | 3 | 27 | 6 | 1 | 44 | 9 | 6 |
| | <= 1 | 14 | 9 | 6 | 9 | 4 | 2 | 26 | 15 | 14 |
| | <= 2 | 21 | 7 | 6 | 5 | 2 | 2 | 27 | 9 | 11 |
| <= 4 | 1 | 3 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 5 | 2 | |
| 4 < | 4 | 4 | 3 | 1 | 0 | 0 | 5 | 4 | 3 | |
| <= 1 | 30 | 11 | 9 | 36 | 10 | 3 | 70 | 24 | 20 | |
| 1 < | 26 | 14 | 9 | 6 | 4 | 2 | 33 | 18 | 16 | |

表 7. サキシマハブ咬症における治療期間 (医療機関・時代ごと, 沖縄県, 1977-2015年). その他は, 表 3 に同じ.

Table 7. Periods with medical treatments in the bite cases by *P. elegans* (Okinawa, 1977-2015). Others are same as in Table 3.

| 部位 Body parts | 治療期間 Treatment periods (d) | 医療機関と時代 (件数) Medical institutions and periods (numbers of cases) | | | | | | | | | |
|------------------|-------------------------------|--|----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|-----|
| | | M71 | | | M46 | | | Am | | | |
| | | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 | |
| 手指 Finger | 0(1)- | 56 | 26 | 54 | 12 | 2 | 9 | 73 | 29 | 80 | |
| | 3- | 25 | 20 | 4 | 11 | 4 | 1 | 37 | 24 | 6 | |
| | 7- | 42 | 16 | 9 | 7 | 1 | 1 | 50 | 17 | 12 | |
| | 14- | 24 | 4 | 4 | 4 | 0 | 1 | 28 | 5 | 8 | |
| | 30- | 12 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 14 | 2 | 1 | |
| | 60- | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | |
| | 90- | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 1 | |
| | <7 | 81 | 46 | 58 | 23 | 6 | 10 | 110 | 53 | 86 | |
| | 7 <= | 83 | 22 | 14 | 12 | 2 | 3 | 98 | 25 | 22 | |
| 足 Foot | 0(1)- | 14 | 4 | 11 | 4 | 0 | 17 | 20 | 4 | 34 | |
| | 3- | 7 | 13 | 1 | 1 | 6 | 1 | 8 | 19 | 3 | |
| | 7- | 9 | 5 | 0 | 8 | 2 | 2 | 19 | 8 | 2 | |
| | 14- | 9 | 1 | 1 | 4 | 2 | 1 | 14 | 3 | 2 | |
| | 30- | 2 | 5 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 | 5 | 0 | |
| | 60- | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | |
| | <7 | 21 | 17 | 12 | 5 | 6 | 18 | 28 | 23 | 37 | |
| | 7 <= | 22 | 11 | 1 | 13 | 4 | 3 | 38 | 16 | 4 | |
| | 手 Hand | 0(1)- | 13 | 6 | 19 | 1 | 1 | 3 | 16 | 8 | 26 |
| 3- | | 5 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 6 | 8 | 3 | |
| 7- | | 11 | 7 | 4 | 4 | 1 | 2 | 15 | 8 | 6 | |
| 14- | | 7 | 5 | 0 | 1 | 0 | 1 | 8 | 5 | 1 | |
| 30- | | 2 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 4 | 0 | 1 | |
| <7 | | 18 | 14 | 21 | 1 | 1 | 3 | 22 | 16 | 29 | |
| 7 <= | | 20 | 12 | 5 | 7 | 1 | 3 | 27 | 13 | 8 | |
| 全 All | | 0(1)- | 91 | 40 | 100 | 21 | 4 | 37 | 122 | 46 | 164 |
| | | 3- | 44 | 49 | 11 | 14 | 11 | 3 | 60 | 60 | 17 |
| | 7- | 70 | 32 | 20 | 21 | 5 | 7 | 94 | 39 | 29 | |
| | 14- | 47 | 13 | 6 | 10 | 3 | 5 | 59 | 17 | 14 | |
| | 30- | 18 | 8 | 2 | 6 | 1 | 0 | 25 | 9 | 2 | |
| | 60- | 8 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 8 | 1 | 0 | |
| | 90- | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 | 2 | 2 | |
| | <7 | 135 | 89 | 111 | 35 | 15 | 40 | 182 | 106 | 181 | |
| | 7 <= | 144 | 54 | 29 | 38 | 11 | 13 | 189 | 68 | 47 | |

表 8. サキシマハブ咬症における入院期間 (医療機関・時代ごと, 沖縄県, 1977-2015年). その他は, 表 3 に同じ.

Table 8. Hospitalization periods in the bite cases by *P. elegans* (Okinawa, 1977-2015). Others are same as in Table 3.

| 部位 Body parts | 入院期間 Hospitalization periods (d) | 医療機関と時代 (件数) Medical institutions and periods (numbers of cases) | | | | | | | | |
|---------------------|--|--|-----|----|-----|----|----|-----|-----|-----|
| | | M71 | | | M46 | | | Am | | |
| | | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 |
| 手指 Finger | 0 | 56 | 57 | 38 | 14 | 6 | 7 | 73 | 63 | 55 |
| | 1- | 49 | 9 | 5 | 2 | 1 | 1 | 51 | 10 | 13 |
| | 3- | 20 | 10 | 2 | 1 | 0 | 0 | 21 | 11 | 5 |
| | 7- | 7 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 7 | 4 | 2 |
| | 14- | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 30- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| | 1<= | 76 | 24 | 8 | 3 | 1 | 2 | 79 | 26 | 21 |
| 足 Foot | 0 | 7 | 14 | 9 | 9 | 4 | 8 | 16 | 19 | 18 |
| | 1- | 18 | 4 | 2 | 0 | 2 | 0 | 20 | 6 | 5 |
| | 3- | 10 | 7 | 1 | 2 | 0 | 0 | 13 | 7 | 1 |
| | 7- | 4 | 3 | 1 | 0 | 0 | 1 | 4 | 3 | 2 |
| | 14- | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 1<= | 32 | 15 | 4 | 2 | 2 | 1 | 37 | 17 | 8 |
| 手 Hand | 0 | 15 | 22 | 14 | 1 | 1 | 3 | 16 | 24 | 19 |
| | 1- | 11 | 2 | 2 | 0 | 1 | 0 | 12 | 3 | 4 |
| | 3- | 7 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 7 | 6 | 5 |
| | 7- | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 |
| | 14- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| | 30- | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 1<= | 20 | 9 | 5 | 1 | 1 | 1 | 22 | 10 | 11 |
| 全 All | 0 | 88 | 102 | 72 | 26 | 13 | 21 | 117 | 118 | 106 |
| | 1- | 84 | 20 | 14 | 2 | 4 | 1 | 89 | 24 | 27 |
| | 3- | 43 | 29 | 10 | 3 | 0 | 0 | 47 | 30 | 15 |
| | 7- | 16 | 9 | 4 | 0 | 0 | 2 | 16 | 9 | 8 |
| | 14- | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 4 | 1 |
| | 30- | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 |
| | 60- | 0 | | 1 | 1 | | 0 | 1 | | 1 |
| | 1<= | 143 | 62 | 29 | 8 | 5 | 5 | 155 | 68 | 53 |

表 9. サキシマハブ咬症における予後 (医療機関・時代ごと, 沖縄県, 1977-2015年). コードは, 1: 完全治癒・リハビリ有り; 2: 完全治癒・リハビリ無し; 3: 完全治癒・リハビリ不明; 5: 瘢痕形成; 7: 機能障害・リハビリ有り; 8: 機能障害・リハビリ無し; 9: 機能障害・リハビリ不明; 10: 死亡. その他は, 表 3 に同じ.

Table 9. Prognosis in the bite cases by *P. elegans* (Okinawa, 1977-2015). Prognosis codes are 1-3: healing; 5: scars; 7-9: dysfunctions; 10: death; 1,7: with rehabilitation; 2,8: without rehabilitation; 3,9: unknown in rehabilitation. Others are same as in Table 3.

| 部位 Body parts | コード Codes | 医療機関と時代 (件数) Medical institutions and periods (numbers of cases) | | | | | | | | |
|---------------------|--------------|--|-----|----|-----|----|----|-----|-----|----|
| | | M71 | | | M46 | | | Am | | |
| | | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 |
| 手指 Finger | 1 | 1 | 11 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 12 | 3 |
| | 2 | 34 | 44 | 19 | 7 | 6 | 8 | 42 | 50 | 38 |
| | 3 | 124 | 12 | 0 | 22 | 1 | 1 | 153 | 14 | 2 |
| | 5 | 6 | 0 | 0 | 4 | 0 | 1 | 10 | 0 | 1 |
| | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 8 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| | 9 | 18 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 24 | 0 | 0 |
| | 1-5 | 165 | 67 | 20 | 33 | 8 | 10 | 206 | 76 | 44 |
| | 7-10 | 20 | 1 | 0 | 4 | 1 | 1 | 26 | 2 | 1 |
| | 1,7 | 2 | 11 | 1 | 0 | 2 | 1 | 2 | 13 | 4 |
| 足 Foot | 2,8 | 35 | 45 | 19 | 7 | 6 | 8 | 43 | 51 | 38 |
| | 1 | 0 | 5 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 6 | 2 |
| | 2 | 10 | 18 | 1 | 2 | 6 | 7 | 12 | 25 | 8 |
| | 3 | 37 | 4 | 1 | 16 | 2 | 3 | 56 | 6 | 4 |
| | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 9 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 1-5 | 49 | 27 | 2 | 18 | 9 | 12 | 70 | 37 | 14 |
| 手 Hand | 7-10 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 |
| | 1,7 | 0 | 5 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 6 | 2 |
| | 2,8 | 10 | 18 | 1 | 2 | 6 | 7 | 12 | 25 | 8 |
| | 1 | 0 | 6 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 7 | 2 |
| | 2 | 13 | 15 | 7 | 1 | 1 | 2 | 15 | 17 | 10 |
| | 3 | 26 | 5 | 0 | 4 | 0 | 0 | 32 | 5 | 1 |
| | 5 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 8 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 9 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 |
| 全 All | 1-5 | 40 | 26 | 7 | 6 | 2 | 3 | 49 | 29 | 13 |
| | 7-10 | 3 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 4 | 1 | 0 |
| | 1,7 | 1 | 6 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 7 | 2 |
| | 2,8 | 13 | 16 | 7 | 1 | 1 | 2 | 15 | 18 | 10 |
| | 1 | 2 | 23 | 3 | 1 | 3 | 3 | 3 | 26 | 9 |
| | 2 | 67 | 87 | 33 | 14 | 15 | 25 | 83 | 104 | 70 |
| | 3 | 214 | 28 | 1 | 49 | 5 | 5 | 276 | 34 | 8 |
| | 5 | 10 | 0 | 0 | 5 | 0 | 2 | 15 | 0 | 2 |
| | 7 | 2 | 0 | 1 | 0 | 2 | 1 | 2 | 2 | 2 |
| | 8 | 1 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 |
| 全 All | 9 | 23 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 31 | 0 | 0 |
| | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 1-5 | 293 | 138 | 37 | 69 | 23 | 35 | 377 | 164 | 89 |
| | 7-10 | 27 | 2 | 1 | 7 | 2 | 1 | 36 | 4 | 2 |
| | 1,7 | 4 | 23 | 4 | 1 | 5 | 4 | 5 | 28 | 11 |
| | 2,8 | 68 | 89 | 33 | 15 | 15 | 25 | 85 | 106 | 70 |

表10. ヒメハブ咬症における各応急処置と症状ならびに過去の受傷回数と被咬回数, 牙痕数 (医療機関・時代ごと, 沖縄県, 1977-2015年). 注射法のコードは表4参照. その他は表3に同じ.

Table 10. First-aid treatments, symptoms and numbers of bite experiences, attacks and fang marks in the bite cases by *O. okinavensis* at each medical institution in each period (Okinawa, 1977-2015). Others are same as in Table 3.

| 部位 Body parts | 細目 Categories | 医療機関と時代 (件数) Medical institutions and periods (numbers of cases) | | | | | | | | | | |
|---|------------------|--|----|----|-----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|
| | | M15 | | | M25 | | | Am | | | | |
| | | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 | | |
| 応急処置・症状 First-aid treatments and symptoms | | | | | | | | | | | | |
| 手指 Finger | 緊縛 Bondage | 有 + | 20 | 17 | 11 | 20 | 21 | 11 | 63 | 61 | 34 | |
| | | 無 - | 5 | 11 | 10 | 5 | 9 | 3 | 13 | 33 | 23 | |
| | 吸引 Sucking | 有 + | 6 | 18 | 13 | 9 | 9 | 9 | 24 | 41 | 36 | |
| | | 無 - | 19 | 12 | 8 | 16 | 19 | 5 | 50 | 49 | 20 | |
| | 切開 Dissection | 有 + | 2 | 16 | 10 | 4 | 6 | 3 | 10 | 33 | 21 | |
| | | 無 - | 23 | 13 | 11 | 21 | 22 | 9 | 64 | 58 | 31 | |
| | 疼痛 Pain | 有 + | 7 | 25 | 21 | 14 | 13 | 13 | 36 | 58 | 53 | |
| | | 無 - | 12 | 9 | 2 | 5 | 14 | 1 | 24 | 35 | 7 | |
| | 腫張 Swelling | 有 + | 17 | 27 | 20 | 17 | 23 | 13 | 54 | 78 | 48 | |
| | | 無 - | 4 | 6 | 3 | 2 | 6 | 2 | 9 | 18 | 11 | |
| | 出血 Bleeding | 有 + | 4 | 14 | 12 | 5 | 4 | 4 | 19 | 26 | 21 | |
| | | 無 - | 17 | 17 | 9 | 14 | 21 | 10 | 44 | 58 | 36 | |
| 全 All | 緊縛 Bondage | 有 + | 33 | 35 | 20 | 39 | 33 | 15 | 108 | 112 | 60 | |
| | | 無 - | 10 | 24 | 15 | 6 | 12 | 5 | 22 | 62 | 37 | |
| | 吸引 Sucking | 有 + | 13 | 33 | 25 | 15 | 13 | 15 | 41 | 74 | 63 | |
| | | 無 - | 30 | 28 | 10 | 30 | 30 | 7 | 84 | 96 | 34 | |
| | 切開 Dissection | 有 + | 7 | 28 | 15 | 7 | 7 | 8 | 20 | 55 | 36 | |
| | | 無 - | 36 | 31 | 20 | 38 | 34 | 12 | 106 | 112 | 56 | |
| | 疼痛 Pain | 有 + | 14 | 47 | 34 | 27 | 22 | 20 | 63 | 109 | 91 | |
| | | 無 - | 21 | 19 | 3 | 10 | 16 | 1 | 42 | 61 | 9 | |
| | 腫張 Swelling | 有 + | 31 | 56 | 33 | 36 | 33 | 20 | 96 | 145 | 84 | |
| | | 無 - | 6 | 11 | 5 | 2 | 9 | 3 | 14 | 34 | 18 | |
| | 出血 Bleeding | 有 + | 8 | 24 | 18 | 11 | 6 | 7 | 31 | 42 | 38 | |
| | | 無 - | 29 | 37 | 17 | 27 | 26 | 14 | 78 | 109 | 58 | |
| 受傷回数 Numbers of bite experiences | | | | | | | | | | | | |
| 手指 Finger | 0 | | 18 | 17 | 17 | 17 | 25 | 12 | 55 | 70 | 45 | |
| | 1 | | 1 | 5 | 2 | 3 | 2 | 1 | 6 | 12 | 3 | |
| | 2 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | |
| | 3, 4 | | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | |
| | 1-4 | | 2 | 6 | 2 | 3 | 3 | 1 | 9 | 14 | 4 | |
| | 0 | | 33 | 41 | 27 | 32 | 37 | 19 | 102 | 130 | 75 | |
| 全 All | 1 | | 1 | 8 | 5 | 5 | 4 | 1 | 8 | 19 | 9 | |
| | 2 | | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 | 1 | 1 | |
| | 3, 4 | | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | |
| | 1-4 | | 2 | 9 | 5 | 6 | 5 | 1 | 12 | 21 | 10 | |
| 被咬回数 Numbers of attacks | | | | | | | | | | | | |
| 手指 Finger | 1 | | 23 | 25 | 21 | 14 | 25 | 24 | 58 | 86 | 71 | |
| | 2 | | 0 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 4 | 0 | |
| | 全 | 1 | | 38 | 50 | 37 | 20 | 39 | 44 | 99 | 153 | 124 |
| All | 2 | | 0 | 8 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 14 | 1 | |
| | 3 | | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 2,3 | | 0 | 8 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 | 14 | 2 | |
| 牙痕数 Numbers of fang marks | | | | | | | | | | | | |
| 手指 Finger | 1 | | 8 | 12 | 7 | 7 | 8 | 12 | 25 | 29 | 26 | |
| | 2 | | 11 | 15 | 11 | 6 | 16 | 8 | 25 | 56 | 32 | |
| | 3 | | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 3 | 2 | 0 | |
| | 4 | | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | |
| | 2-4 | | 14 | 15 | 11 | 7 | 18 | 8 | 29 | 59 | 32 | |
| 全 All | 0 | | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | 1 | | 12 | 18 | 12 | 10 | 12 | 13 | 34 | 48 | 33 | |
| | 2 | | 18 | 33 | 19 | 8 | 24 | 23 | 47 | 96 | 64 | |
| | 3 | | 3 | 1 | 0 | 1 | 3 | 2 | 6 | 9 | 3 | |
| | 4 | | 2 | 2 | 0 | 2 | 1 | 1 | 5 | 7 | 1 | |
| | 5 | | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | |
| | 0,1 | | 12 | 18 | 14 | 10 | 12 | 13 | 34 | 48 | 35 | |
| | 2-5 | | 23 | 36 | 20 | 11 | 29 | 26 | 58 | 114 | 69 | |

表11. ヒメハブ咬症における抗毒素の使用量と注射法, ならびに抗毒素使用有りのうち受傷から使用までの経過時間 (医療機関・時代ごと, 沖縄県, 1977-2015年). その他は, 表3に同じ.

Table 11. Amounts and methods of antivenom injection and time intervals from the bite to the injection in the bite cases by *O. okinawensis* (Okinawa, 1977-2015). See Table 4 for codes of injection methods. Others are same as in Table 3.

| 部位 Body parts | 細目, コード Categories, Codes | 医療機関と時代 (件数) Medical institutions and periods (numbers of cases) | | | | | | | | |
|---|------------------------------|--|----|----|-----|----|----|----|----|----|
| | | M15 | | | M25 | | | Am | | |
| | | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 |
| 抗毒素使用量 Amounts of antivenom (ml) | | | | | | | | | | |
| 手指 Finger | 0 | 8 | 19 | 15 | 1 | 18 | 8 | 11 | 44 | 38 |
| | 0.5- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 1- | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 |
| | 5- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 10- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| | 20- | 9 | 13 | 6 | 20 | 9 | 6 | 51 | 50 | 19 |
| | 30- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 40- | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 4 | 4 | 2 |
| | 60- | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 80 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 0.5-29 | 13 | 13 | 6 | 20 | 9 | 6 | 56 | 51 | 19 |
| | 30<= | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | 1 | 4 | 6 | 2 |
| 全 All | 0 | 15 | 42 | 27 | 1 | 31 | 12 | 24 | 96 | 66 |
| | 0.5- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 1- | 6 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 6 | 1 | 0 |
| | 5- | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 10- | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 4 | 0 |
| | 20- | 14 | 23 | 7 | 38 | 9 | 8 | 87 | 80 | 30 |
| | 30- | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 |
| | 40- | 1 | 2 | 2 | 4 | 3 | 3 | 6 | 6 | 5 |
| | 60- | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 |
| | 80 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 0.5-29 | 23 | 23 | 7 | 38 | 10 | 8 | 97 | 85 | 30 |
| | 30<= | 3 | 3 | 2 | 5 | 4 | 3 | 10 | 9 | 5 |
| 注射法 (コード別) Injection methods (code) | | | | | | | | | | |
| 手指 Finger | 5 | 8 | 10 | 6 | 9 | 11 | 8 | 30 | 51 | 18 |
| | 7,8,9,78 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 1 |
| | 0.1,2 | 10 | 19 | 15 | 1 | 18 | 8 | 13 | 44 | 39 |
| 全 All | 5 | 17 | 21 | 8 | 17 | 12 | 11 | 51 | 83 | 29 |
| | 7,8,9,78 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 9 | 1 | 2 |
| | 0.1,2 | 18 | 42 | 27 | 1 | 31 | 12 | 27 | 97 | 67 |
| 抗毒素使用までの経過時間 Time intervals from the bite to antivenom injection (hr) | | | | | | | | | | |
| 手指 Finger | <= 0.5 | 3 | 0 | 0 | 5 | 3 | 0 | 21 | 14 | 1 |
| | <= 1 | 9 | 1 | 3 | 12 | 2 | 1 | 25 | 15 | 7 |
| | <= 2 | 4 | 4 | 3 | 4 | 2 | 4 | 13 | 11 | 9 |
| | <= 4 | 0 | 6 | 2 | 0 | 2 | 2 | 1 | 11 | 5 |
| | 4 < | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 2 | 2 | 2 |
| | <= 1 | 12 | 1 | 3 | 17 | 5 | 1 | 46 | 29 | 8 |
| | 1 > | 4 | 10 | 5 | 5 | 6 | 7 | 16 | 24 | 16 |
| 全 All | <= 0.5 | 7 | 0 | 0 | 13 | 4 | 0 | 42 | 18 | 1 |
| | <= 1 | 13 | 1 | 3 | 23 | 2 | 1 | 42 | 22 | 8 |
| | <= 2 | 6 | 10 | 5 | 4 | 2 | 7 | 16 | 23 | 18 |
| | <= 4 | 1 | 10 | 4 | 0 | 2 | 3 | 2 | 17 | 10 |
| | 4 < | 0 | 2 | 0 | 3 | 2 | 1 | 4 | 9 | 2 |
| | <= 1 | 20 | 1 | 3 | 36 | 6 | 1 | 84 | 40 | 9 |
| | 1 > | 7 | 22 | 9 | 7 | 6 | 11 | 22 | 49 | 30 |

表12. ヒメハブ咬症における治療期間と入院期間 (医療機関・時代ごと, 沖縄県, 1977-2015年). その他は, 表3に同じ.

Table 12. Periods of medical treatments and of hospitalization in the bite cases by *O. okinavensis* (Okinawa, 1977-2015). Others are same as in Table 3.

| 部位 Body parts | 期間 Periods (d) | 医療機関と時代 (件数) Medical institutions and periods (numbers of cases) | | | | | | | | |
|---------------------|-------------------------------------|--|----|----|-----|----|----|----|----|----|
| | | M15 | | | M25 | | | Am | | |
| | | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 |
| 治療期間 | Periods with medical treatments (d) | | | | | | | | | |
| 手指 Finger | 0(1)- | 16 | 9 | 14 | 9 | 11 | 4 | 34 | 28 | 29 |
| | 3- | 1 | 5 | 4 | 3 | 6 | 1 | 7 | 27 | 6 |
| | 7- | 4 | 1 | 1 | 5 | 3 | 0 | 20 | 12 | 5 |
| | 14- | 1 | 1 | 1 | 5 | 0 | 2 | 8 | 3 | 3 |
| | 30- | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 |
| | 60- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 90- | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 180- | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | < 7 | 17 | 14 | 18 | 12 | 17 | 5 | 41 | 55 | 35 |
| | 7 >= | 6 | 2 | 2 | 10 | 6 | 3 | 31 | 18 | 9 |
| 全 All | 0(1)- | 26 | 12 | 25 | 15 | 17 | 8 | 55 | 44 | 48 |
| | 3- | 2 | 10 | 4 | 8 | 10 | 2 | 21 | 50 | 10 |
| | 7- | 8 | 6 | 3 | 11 | 7 | 2 | 34 | 32 | 12 |
| | 14- | 4 | 2 | 1 | 8 | 0 | 2 | 15 | 9 | 6 |
| | 30- | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 2 | 3 | 2 |
| | 60- | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| | 90- | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 180- | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | < 7 | 28 | 22 | 29 | 23 | 27 | 10 | 76 | 94 | 58 |
| | 7 >= | 13 | 11 | 4 | 19 | 10 | 5 | 52 | 47 | 20 |
| 入院期間 | Hospitalization periods (d) | | | | | | | | | |
| 手指 Finger | 0 | 10 | 10 | 5 | 1 | 12 | 5 | 19 | 34 | 14 |
| | 1- | 6 | 5 | 2 | 15 | 6 | 5 | 31 | 27 | 11 |
| | 3- | 2 | 1 | 5 | 1 | 4 | 2 | 6 | 11 | 14 |
| | 7- | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 3 | 2 |
| | 14- | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 1 <= | 9 | 7 | 7 | 16 | 12 | 7 | 39 | 42 | 27 |
| 全 All | 0 | 17 | 15 | 12 | 1 | 17 | 6 | 30 | 52 | 26 |
| | 1- | 14 | 6 | 2 | 31 | 12 | 8 | 58 | 42 | 17 |
| | 3- | 5 | 8 | 7 | 2 | 6 | 4 | 13 | 26 | 24 |
| | 7- | 1 | 5 | 0 | 1 | 3 | 1 | 4 | 16 | 5 |
| | 14- | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| | 1 <= | 20 | 21 | 9 | 34 | 21 | 13 | 75 | 86 | 46 |

表13. ヒメハブ咬症における予後（医療機関・時代ごと，沖縄県，1977-2015年）．コードは表9参照．その他は表3に同じ．

Table 13. Prognosis in the bite cases by *O. okinawensis* (Okinawa, 1977-2015). See Table 9 for prognosis codes. Others are same as in Table 3.

| 部位 Body parts | コード Codes | 医療機関と時代（件数） Medical institutions and periods (numbers of cases) | | | | | | | | |
|---------------------|--------------|---|----|----|-----|----|----|-----|-----|----|
| | | M15 | | | M25 | | | Am | | |
| | | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 | J1 | J2 | J3 |
| 手指 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 4 |
| Finger | 2 | 18 | 6 | 7 | 2 | 11 | 1 | 31 | 42 | 16 |
| | 3 | 4 | 1 | 0 | 19 | 10 | 0 | 34 | 16 | 2 |
| | 5 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| | 9 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| | 1-5 | 22 | 7 | 7 | 22 | 21 | 2 | 67 | 61 | 22 |
| | 7-9 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 3 | 1 | 0 |
| | 1,7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 4 |
| | 2,8 | 18 | 6 | 7 | 2 | 12 | 1 | 32 | 43 | 16 |
| 全 All | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 3 | 6 |
| | 2 | 32 | 17 | 11 | 2 | 16 | 3 | 50 | 83 | 32 |
| | 3 | 8 | 2 | 1 | 37 | 18 | 2 | 68 | 32 | 6 |
| | 5 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 3 | 1 | 1 |
| | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| | 9 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| | 1-5 | 40 | 19 | 12 | 42 | 34 | 6 | 122 | 119 | 45 |
| | 7-9 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 3 | 1 | 0 |
| | 1,7 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 3 | 6 |
| 2,8 | 32 | 17 | 11 | 2 | 17 | 3 | 51 | 84 | 32 | |

図の目次

図 1. 応急処置などの時代変化

図 2. 抗毒素使用状況と予後の時代変化

図 3. 応急処置, 症状, 治療, 予後などの受傷部位間頻度差

図 4. 症状, 治療などの医療機関間頻度差

Contents of Figures

Fig. 1. Periodical changes in first-aid treatments and etc.

Fig. 2. Periodical changes in the situations of antivenom injection and prognosis

Fig. 3. Different frequencies among body parts in symptoms, treatments, prognosis

Fig. 4. Different frequencies among medical institutions in symptoms, treatments

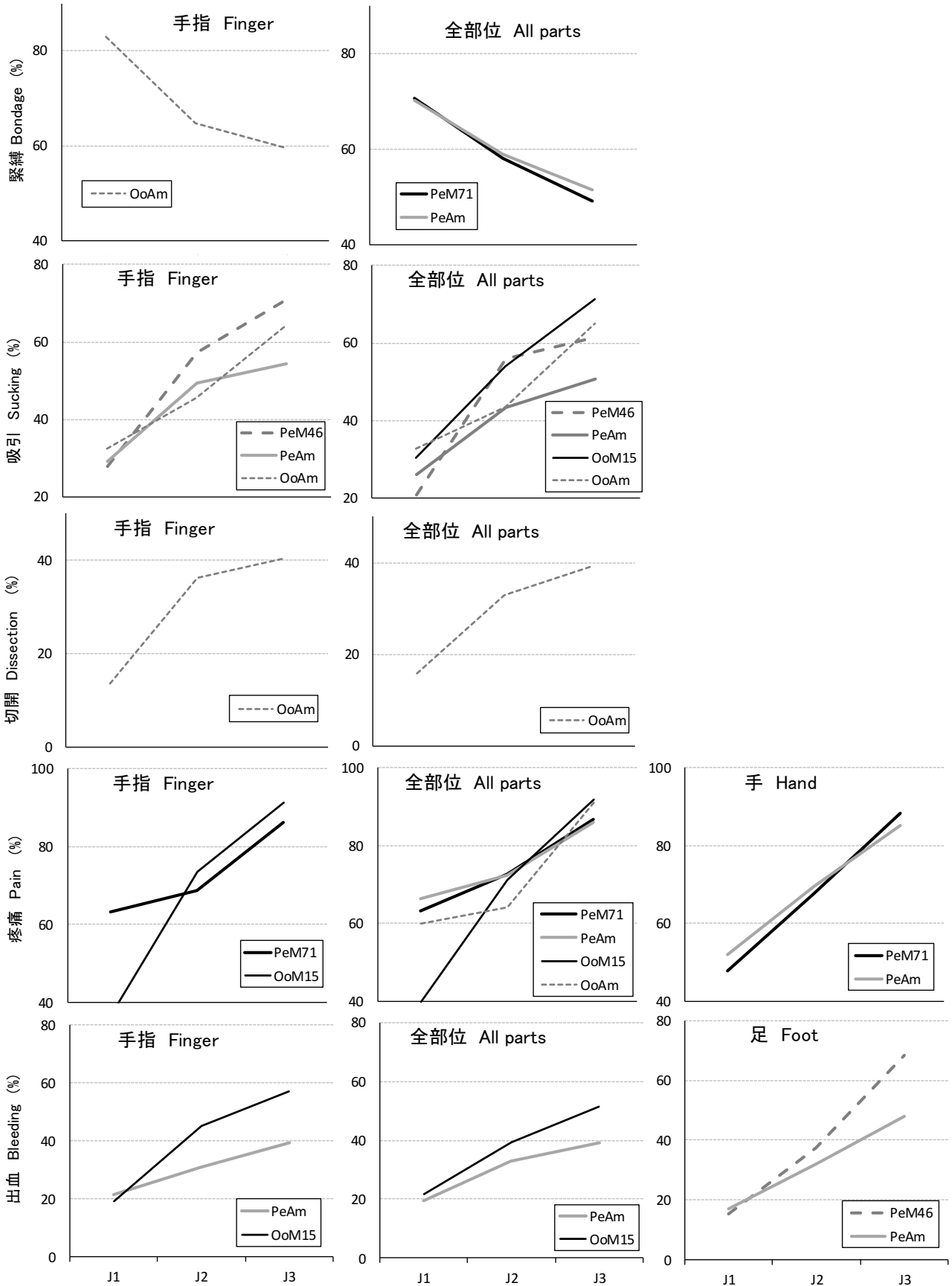


図1. サキシマハブとヒメハブ咬症者への応急処置などの時代変化(沖縄県, 1977-2015年)。不明を除いた全件数のうち処置などの有りの割合を示す。略号は表1参照。
 Fig. 1. Periodical changes in first-aid treatments and etc. at the bite cases by *Protobothrops elegans* (Pe) and *Oviphis okinawensis* (Oo) (Okinawa, 1977-2015). The proportion of cases with the treatments in all cases except for unknown ones are shown. See Table 1 for the abbreviations.

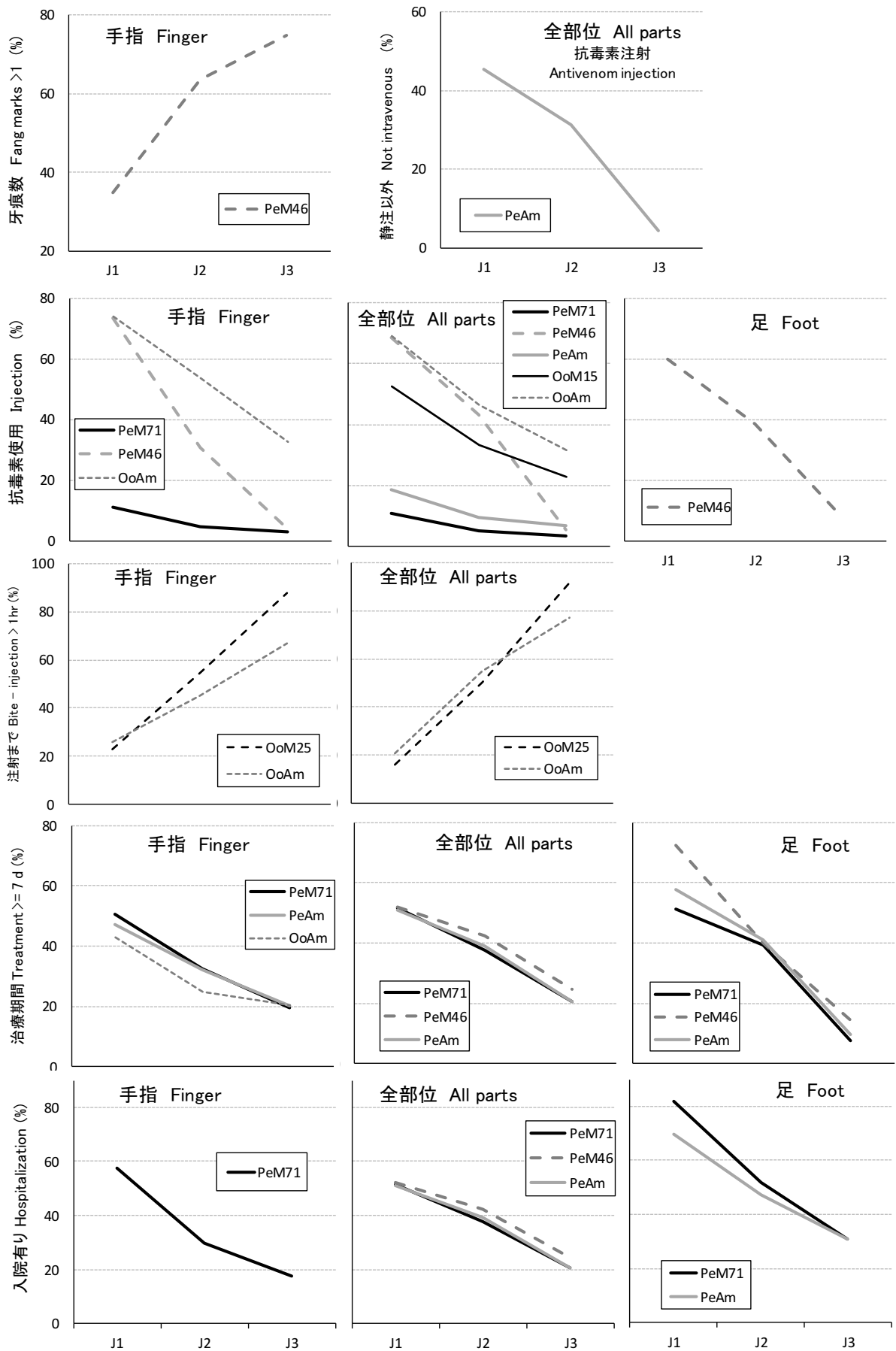


図2. サキシマハブとヒメハブ咬症における抗毒素使用状況と予後の時代変化(沖縄県, 1977-2015年). 説明は図1参照.
 Fig. 2. Periodical changes in the situations of antivenom injection and prognosis at the bite cases by *P. elegans* (Pe) and *O. okinavensis* (Oo) (Okinawa, 1977-2015). See Fig. 1 for explanations.

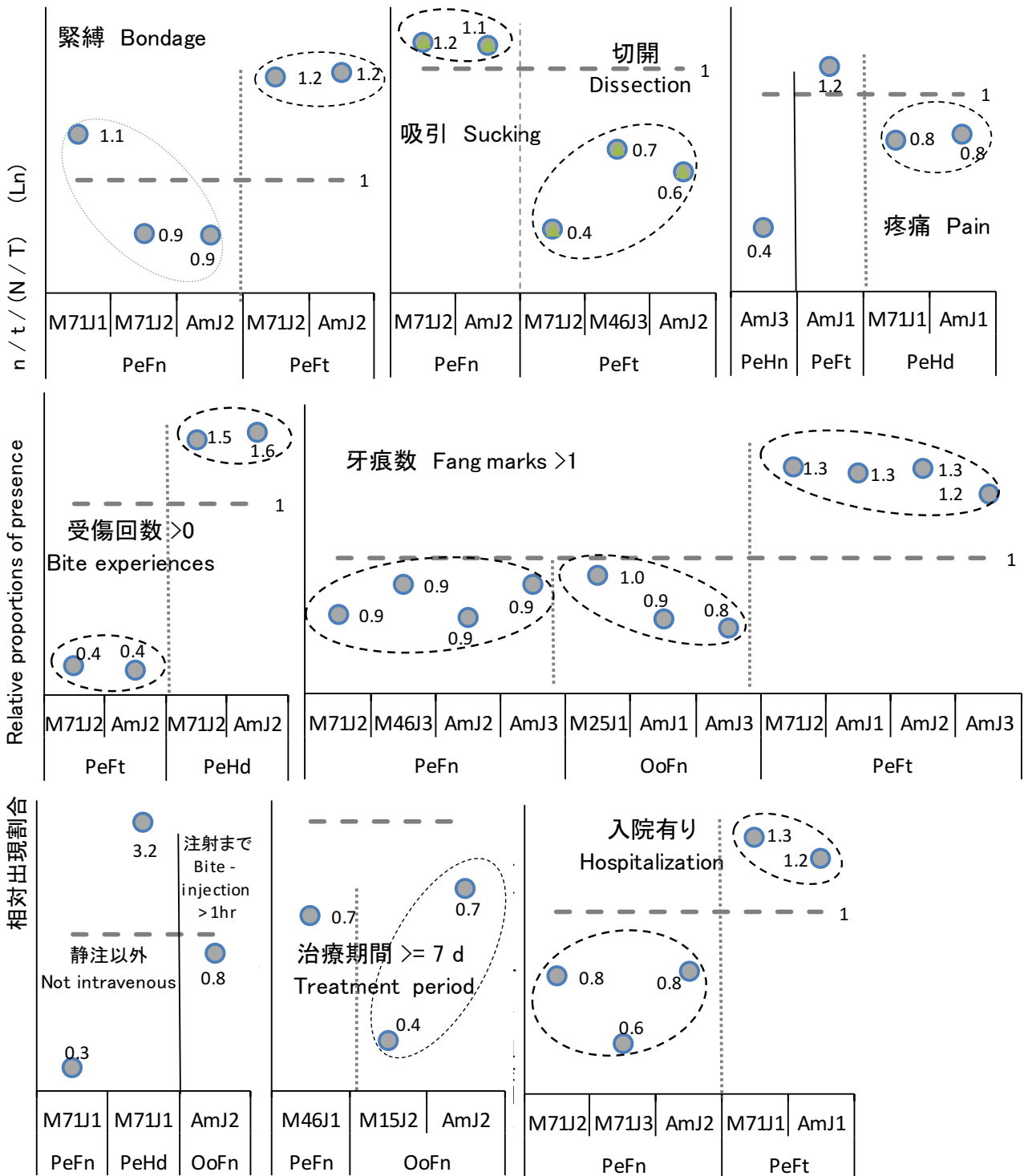


図3. サキシマハブとヒメハブ咬症の各受傷部位における応急処置、症状、治療などの相対頻度(沖縄県, 1977-2015年). 表2の他部位間で有意差が認められた場合について、項目が有りの割合を全部位の割合で割った数値, $n / t / (N / T)$ を示す(本文に例あり). 略号は表1参照.

Fig. 3. Relative frequencies of treatments, symptoms and etc. at each body part bitten by *P. elegans* (Pe) and *O. okinavensis* (Oo) (Okinawa, 1977-2015) In each medical institution and period with significant difference between the other body parts in Table 2, the proportion of category presence was divided by that of all body parts, $n / t / (N / T)$, for example, n: sucking present at finger in Hh77; t: all except no-data at finger in Hh77; N: sucking present at all body parts in Hh77; T: all except no-data at all body parts in Hh77. See Table 1 for the abbreviations.

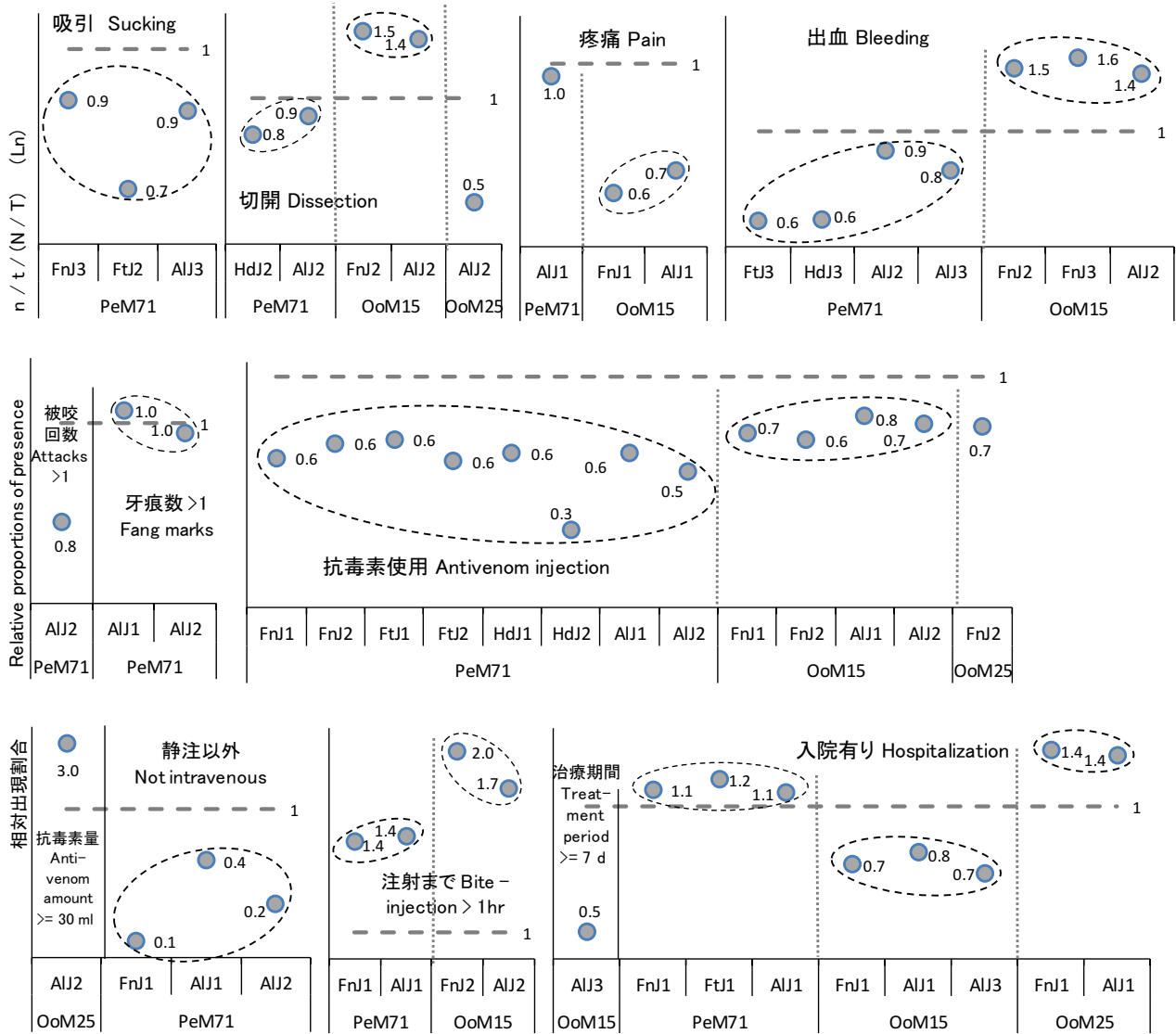


図4. サキシマハブとヒメハブ咬症の各医療機関における治療などの相対頻度(沖縄県, 1977-2015年). 表2の他機関間で有意差が認められた場合について, 項目が有りの割合を全機関の割合で割った数値を示す. 略号は表1を計算は本文を参照.
 Fig. 4. Relative frequencies of treatments and etc. at each medical institution in bite cases of *P. elegans* (Pe) and *O. okinavensis* (Oo) (Okinawa, 1977-2015). In each medical institution and period with significant difference between the other institutions in Table 2, the proportion of category presence was divided by that of all institutions. See Table 1 for the abbreviations and Fig. 3 for calculation..